

第2期石垣市子ども・子育て支援事業計画中間年見直し（案）に関するパブリックコメントの実施結果について

【パブリックコメントの実施状況】

募集期間：令和5年2月24日（金）～令和5年3月15日（水）（20日間）

提出人数および件数：2名2件

No.	意見の内容	該当ページ	市の考え方
1	<p>乳幼児訪問についてですが、助産師さんが来て搾乳していただけたらと思っていましたので、残念でした。母乳で困っている方も多いと思うので助産師さんの割合を多めか全員にしてほしいです。</p>	P.35	<p>ご要望をお寄せいただきありがとうございます。お困りだったところ残念な気持ちにさせてしまい申し訳ございません。</p> <p>生後1ヶ月までの新生児訪問では、事前に要望をお聞きして保健師又は助産師が訪問しているところですが、乳幼児家庭全戸訪問事業につきましては、主に母子保健推進員が訪問しております。母子保健推進員は、同じ地区で子育てしてきた先輩ママさんであり、顔見知りになっていただく機会ともなりますし、定期的な研修も受けている石垣市が依頼した妊産婦さんやお子さんの健康を見守るサポーターです。守秘義務もありますので、安心してご相談ください。人数が限られている助産師が訪問することは難しい現状がございます。</p> <p>母乳に関するご相談は、その後の乳幼児健診（3～4か月児健診）にて保健師又は栄養士に保健相談いただけるほか、毎月実施しております妊産婦・乳幼児保健相談をご活用いただきたいと考えております。また、産後の心身の不調や育児不安</p>

			を抱えるお母さんやお子さんをケアする目的である「産後ケア事業」もあり、産後ケア施設での乳房マッサージや授乳・育児に関する相談や指導も行っています。出産後1年以内の申請にて利用可能ですので、健康福祉センターまでお問い合わせ下さい。
2	<p>(3) ひとり親家庭における両立と自立促進の中の養育費確保という部分について、実際、今現在石垣市のひとり親家庭において養育費の現状がどのようになっているのか。</p> <p>人によっては、DVなどで相手側に接する事が出来ず、確保する為に様々な課題・要因があると思います。</p> <p>子供の成長と同時に、それにとまなう進学等で、実際に経済的に不安定にある状況です。</p> <p>大半の方は、養育費（沖縄は特に）を諦めていると知人から聞かされました。離別の理由はそれぞれですが、子供達に不安を与えない為にも養育費確保に向け、支援をお願いします。</p>	P.37	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ひとり親家庭の養育費の現状につきましては、ご家庭によって様々ですので一概に申し上げることは致しかねます。</p> <p>石垣市こども家庭課に母子父子自立支援員を配置し、養育費その他の相談を受けております。養育費のことでお困りの市民に対しましては、不安解消に向けて、養育費等相談支援センター等の相談窓口や、法律相談へのご案内を引き続き行い、お子様の健やかな成長の支援に取り組んでまいります。</p>